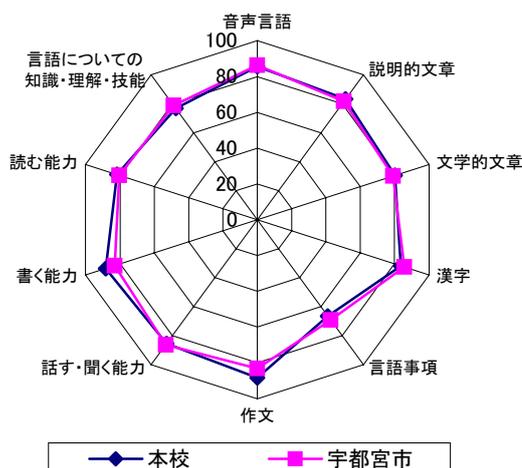


# 宇都宮市立宝木小学校第6学年【国語】領域別／観点別正答率

## ★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	音声言語	85.6	86.3
	説明的文章	83.2	81.6
	文学的文章	80.2	79.1
	漢字	83.6	85.6
	言語事項	66.4	69.1
	作文	88.3	83.1
観点別	話す・聞く能力	85.6	86.3
	書く能力	88.3	83.1
	読む能力	81.7	80.3
	言語についての知識・理解・技能	76.8	79.0



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
音声言語 (85.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、他の領域に比べれば高いが、市平均より下回っている。</li> <li>話し合いの聞き取り問題で、話し合いの流れに沿った意見の正答率が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見の発表の仕方を指導し、多くの人の前で話す経験をさせる。そして、自分の伝えたいことや意図を明確にして、他人にわかりやすく話すことができるようにする。</li> </ul>
説明的文章 (83.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を上回っている。</li> <li>指示内容の理解、接続語の補充の正答率が低い。</li> <li>段落と段落の関係の正答率は高かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明文の学習では、接続語や文末表現などに気を付け、段落ごとに重要だと思う文や言葉を手がかりに要点をまとめ、文章全体の構成を考えさせるようにする。</li> </ul>
文学的文章 (80.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を上回っている。</li> <li>文脈に即した内容の理解、語句の補充、登場人物の心情の移り変わりの正答率が市平均をやや下回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧に読み進めて、情景や登場人物の心情を読み取るようにさせる。</li> <li>読書に親しむ習慣作りを進め、文学的な文章に親しませる時間を作るようにする。</li> </ul>
漢字 (83.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5・6学年の漢字の読み、第4・5学年の漢字の書き、第3・6学年の漢字の書きの正答率が市平均を下回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の学習や家庭学習において、漢字練習や熟語の意味調べ、短文作り等を行い、いろいろな方法で漢字に親しませ、数多く練習させ定着をはかる。</li> </ul>
言語事項 (66.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字辞典の引き方、同訓異字、敬語(謙譲語)の正答率が市平均を下回った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字(国語)辞典の使い方に習熟させ、不明な漢字(言葉)はいつでも調べられるようにさせる。</li> <li>敬語については、正しく使えるように習熟させる。</li> </ul>
作文 (88.3%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市平均を上回った。</li> <li>依頼状の書き方はおおむね理解しているようである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じた手紙の構成を理解させるとともに、書き方の習熟を図る。</li> <li>短作文を書く機会を多く設け、書く力を高めるようにさせる。</li> </ul>